

魚類(メダカ)による水質自動監視装置	
<p>概要・品質・性能</p>	<p>毒物等に対して反応度が敏感とされるヒメダカを活用し、24時間連続的に水質監視を行う装置。 1分間1.5ℓの流れの中に20匹のヒメダカを放ち、挙動をCCDカメラでとらえ、高精度の画像処理により解析しながら、水道原水を監視。ヒメダカの動きが鈍るなど異常が発生した場合、アラームが発動する。専用のPCソフトで遠隔管理でき管理状態を記録に残せる。また、電話回線やインターネット回線を利用することで、安価・容易に複数個所の遠隔監視システムの構築が出来る。電子部と水循環部が耐震構造の筐体にコンパクトに収まり、保守点検が簡単にできるシンプルな構造。 販売価格本体720万円、付属品含め約1000万円。</p>
<p>用途</p>	<p>(1) 水道原水の監視、水質自動監視</p> <p>技術移転</p> <p>(1) 形態：販売提携先を募集 (2) 相手先：商社、エンジニア会社 (3) 地域：国内・海外いずれでもよい</p>
<p>実用化・情報</p>	<p>[試作・実験] 完了 [製造・販売実績] 有り(国内水道施設に約100台納入) [技術情報の提供] 技術資料、パンフレット、特許公報等、営業用DVD [情報提供者] 環境電子(株) 代表取締役社長 山本 隆洋 [連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p> <p>特許等</p> <p>特許番号：特許第 3894869 号 登録日：平成18年12月22日 特許権者：(株)アニマックス、山本 圭、山本 隆洋 「魚類を使用した水質検知装置」 発明者：山本 圭、山本 隆洋、川本 雄一 実用新案：登録第 3095182 号 登録第 3098578 号</p>

